

【研究課題名】

低左心機能を伴う冠動脈疾患患者に対するカテーテル治療の初期および長期成績の後方視的検討

【研究の目的】

虚血性心疾患患者の予後は不良であり治療目的を達成するには、冠危険因子の是正・運動療法・薬物療法を基本として、冠動脈疾患の重症度、僧帽弁閉鎖不全の有無などを考慮して総合的に冠血行再建の適応を判断し実施する必要があります。

一方で血行再建（PCI/CABG）が適切に行われれば虚血の改善により、臨床徴候の改善、心筋梗塞による死亡のリスク低下などの予後改善が期待でき、この効果は多くの臨床試験で示されています。

本研究では、当院循環器専門医により施行された経皮的冠動脈インターベンション(PCI)治療について、冠動脈疾患患者に対するPCIの初期および長期成績を明らかにすることを目的としています。

【研究方法】

単施設後ろ向き観察研究

【研究に用いる試料・情報】

当院でPCIを受けた症例の電子カルテより得られる基本背景、臨床検査データ、画像データ。

【対象者】

2016年から2021年まで当院でPCIを受けた症例

【研究実施予定期間】

倫理審査委員会承認後～2022年12月31日

【問い合わせ先】

該当される患者様で、本研究への参加をご希望されない場合やご質問などがございましたら、以下の問い合わせ先へお申し出ください。参加を拒否することで皆様に不利益が生じる事は決してありません。

研究担当医師：原田 光一郎

所属：地方独立行政法人 市立吹田市民病院 循環器内科

住所：〒564-8567 大阪府吹田市岸部新町 5-7

電話番号：06-6387-3311（代表）